

院にやあねつと ✨

第2回
くみはまキッズドクター・
キッズナース 開催!!

平成23年度京丹後市立久美浜病院事業報告

- 京丹後市立川上小学校「子ども達のための心肺蘇生教室」
- 最新の体外衝撃波結石破碎装置(ESWL)を導入
- 節電の夏!グリーンカーテン設置
- ハーモニカクラブによる演奏披露
- 久美浜病院売店 リニューアルオープン!!

■ 平成 24 年
10 月 10 日発行
通算 80 号

2012 秋号

平成23年度京丹後市立久美浜病院事業報告書

概況

(1) 総括事項

地域住民の命と健康を守るため、日常診療、救急医療、在宅医療からPCI（カテーテル治療）・ESD（内視鏡治療）・TEM（直腸鏡治療）などの高度医療に対応するとともに、病床利用率の向上を図り過去最高の入院収益を達成しました。

平成23年3月11日、東北地方太平洋沖で発生したマグニチュード9.0を記録する大地震は、津波と原子力発電所からの放射能漏れにより東日本に甚大な被害をもたらしました。この大震災の復興支援に、4月に2人の医師をそれぞれ被災地である岩手県釜石市と宮城県南三陸町の避難所へ併せて20日間派遣しました。また、院内でも義援金を募り、被災地の復興を願いました。

久美浜病院は、「笑顔と心のこもった良心的な医療、地域に密着した温もりのある確かな医療、保健・医療・福祉を一体化した包括医療」を基本理念に病院を運営しています。

今年度は、29年間勤められた奥田院長が定年退職され、赤木新院長のもとでスタート。赤木院長は、『原点に立ち返り久美浜病院基本理念を再認識すること、職員の心得として、謙虚な心、誠実な態度、温かな支える姿勢を持ち、公立病院の使命である「住民の命と健康を守る最後の砦」としての自覚を持つこと。』と全職員に主唱し、新年度を始めました。

まず、医師・看護師の職員体制においては、医師・看護師体制確保が困難な状況の中、医師の面では、常勤の内科医師が6人から5人と1人減となりましたが、臨時医師と京都第二赤十字病院の研修医を受け入れました。一方、常勤の小児科医師が1人から2人に増え、小児科を充実することができました。この結果、常勤医師数は、前年度と同じ14人での体制を確保することができました。看護師等のスタッフの面では、安心して働くことができる環境づくりとして、これまでから院内保育所の設置が課題でしたが、4月に開設でき、ほぼ定員一杯の利用者となっています。

救急医療では、「救急患者は全例受け入れる」「診察依頼を断らない」をスローガンに、診療科の垣根を越えた恒常的な医師の協体制により引き続き積極的に取り組みました。また、歯科口腔外科では、高度な医療技術を要するインプラントや、治療に難渋されている障害児・者の歯科治療にも積極的に取り組み、手術件数も増加しています。特に、障害により、治療時に口を空けていることが困難な方や、

言葉の理解が難しい方、特別なこだわりのある方など、個々の障害を十分考慮し、それぞれの方にふさわしい方法で対応できるよう努めています。

へき地医療の拠点病院として、引き続き佐濃診療所、五十河診療所に毎週1回ずつ医師、看護師を派遣しました。また、福祉施設の嘱託医としても、これまでの特別養護老人ホーム久美浜苑と知的障害者通所授産施設かがやきの杜に加え、9月から特別養護老人ホーム海山園にも医師・歯科医師・歯科衛生士を派遣し、近隣福祉施設入所者の健康管理に貢献しています。さらに、地域公民館と連携した健康講演会への医師の派遣や、企業健診や市の保健事業の受託等の健診事業を実施する予防活動を引き続き行いながら、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリを通して口腔ケアや摂食嚥下訓練などによる在宅医療と合わせた予防にも引き続き取り組みました。

今年度からの新たな事業としては、入院されているご家族やご親戚、ご友人へ励ましのメッセージなどをメールでお届けする「お見舞いメール」サービスを始めました。また、地域に開かれた病院として、住民に医療の現場への理解と、未来の地域医療の人材育成を目指すとともに、子どもたちに命の大切さを教えることを目的とした「キッズドクター・キッズナースプロジェクト」も始めました。さらには、野球選手の肘や肩の痛みの治療に月2回スポーツトレーナーに来院してもらい、医師、理学療法士、作業療法士がチームになり治療に取り組みました。

医療機器については、安全で質の高い医療を提供するため、マルチスライスCT、手術台、上部消化管汎用ビデオスコープ、高周波手術装置（電気メス）、超音波手術システムなど、最新鋭の医療機器を整備しました。特に、64列マルチスライスCTは、従来のシングルスライスCTと比較して、広い範囲を高い分解機能で短時間にスキャンすることができ、さらに三次元画像も作成可能になり、脳動脈瘤や冠動脈（心臓血管）の検査に威力を発揮するものです。

市立病院改革プランの取り組みについては、最終年度の目標達成に向け、全職員の共通認識指標として1病棟50人、2病棟40人の入院患者数を常に意識し病床利用率の向上に努めました。また、診療材料発注管理の効率化と経費削減を目的として院内物流システム（SPD）の導入に取り組みました。未収金対策では、診療費等の未収金の管理に関する取り扱いについての内規を定め、オーダーリング未収金管理システムにより督促、催告を定期的に行うとともに、高額未収金については、個別面談により分納誓約書の提出を求め確実に収納していくようにしています。また、より良い患者サービスを目指し信頼される医療職員としての質の向上を図るため、接遇研修の実施や、看護部においては著名な

講師による講義をインターネット上で研修するナーシングサポートも取り入れました。

この結果、平成23年度の病院事業収支(収益的収支)は、3年連続で黒字となり、昨年度とほぼ同額の49,261,355円の純利益となりました。収益的収支と資本的収支との事業全体の資金を表す単年度資金収支は、4年連続黒字で101,896,011円となり、年度末の補てん財源(内部留保資金)も264,229,164円と着実に増加し、経営状況は引き続き良好なものであります。病院改革プランの数値目標の面においては、経常収支比率が102.0%と、昨年度に引き続きプラン(目標数値101.2%)を上回るとともに病床利用率は92.6%(同90.0%)と向上し2指標の目標値は達成しましたが、職員給与比率のみ63.0%(同60.5%)で目標値を達成できませんでした。

ア 受診者の状況.....

入院患者数は、一般病棟が延べ36,182人(前年度比7.3%増)・1日平均98.9人、療養病棟が延べ21,418人(前年度比2.8%増)・1日平均58.5人、合計延べ57,600人で、病床利用率は一般病床89.9%、療養病床97.5%で、全体では92.6%となりました。

外来患者数は84,219人で、前年度に比べ2,457人の増となりました。また、健康管理事業として人間ドックについても34件対応しました。

救急業務については、患者数は6,764人で、1日平均18.5人にのぼりました。特に、小児が3,288人と約半数になっています。救急患者のうち入院は577人(前年度比18.7%増)となり、救急車による救急受入患者は491人でした。訪問看護ステーション事業では4,263件(前年度比5.9%減)のサービスを実施し、居宅介護支援業務は481件(前年度比0.6%増)行いました。

通所リハビリテーション事業では、延べ3,497人(前年度比21.2%増)にサービスを提供しました。

その他、手術件数601件、コンピュータ断層撮影(CT)検査3,390件、磁気共鳴断層撮影(MRI)検査1,096件、検体検査56,267件でした。

イ 収支状況.....

(ア) 収益的収支

医業収益の総額は2,078,977,495円(前年度比7.1%増)で、138,696,998円の増加となりました。その内訳として、入院収益は1,383,911,084円(前年度比7.1%増)、外来収益は634,969,069円(前年度比7.2%増)、その他医業収益は60,097,342円(前年度比6.7%増)でした。

医業外収益の総額は332,895,626円(前年度比12.6%減)で、47,942,564円の減収となりました。その内訳として、一般会計からの繰入金金が306,487,000円(前年度比13.2%減)、他会計補助金が1,610,000円、補助金が16,575,000円、預金利息が45,417円、その他医業外収益等が8,178,209円でした。

訪問看護事業では、訪問看護及び居宅介護支援事業を合わせ43,491,131円(前年度比5.1%減)となりました。

通所リハビリテーション事業では、総収入39,091,977円(前年比16.8%増)となりました。

医業費用の総額は2,266,411,879円(前年度比4.6%増)で、うち給与費1,403,787,894円(前年度比6.4%増)、材料費355,401,662円(前年度比7.4%増)、経費391,535,258円(前年度比3.4%減)、減価償却費101,512,737円(前年度比2.5%増)、資産減耗費2,061,254円(前年度比178.5%増)、研究研修費12,113,074円(前年度比8.7%増)となりました。

医業外費用の総額は108,562,731円(前年度比6.2%減)で、支払利息及び企業債取扱諸費64,536,291円(前年度比5.4%減)、繰延勘定償却6,557,593円(前年度比0.0%)、雑損失37,468,847円(前年度比8.5%減)となりました。

また、訪問看護事業費用は、38,798,755円(前年度比5.4%増)、通所リハビリ事業費用は31,025,659円(前年度比0.2%増)でした。特別損失395,850円(前年度比32.0%増)は、自己破産で回収不能となった未収金95,850円の不納欠損処分と看護師等修学資金の返還免除分です。

経営状況は、改革プランの平成23年度目標に掲げました経常収支比率を達成し、当年度純利益が49,261,355円となりました。

(イ) 資本的収支

資本的収入は、企業債142,800,000円、一般会計繰入金85,000,000円、補助金5,625,000円、投資償還収入600,000円で、総額234,025,000円となりました。

資本的支出は、建設改良費152,292,225円(税込み)、企業債償還金175,769,019円、長期貸付金2,700,000円、総額330,761,244円(税込み)となりました。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額96,736,244円は、損益勘定留保資金で補てんしました。

ウ 市立久美浜病院改革プラン達成状況.....

経常収支比率	目標 101.2%	実績 102.0%
職員給与比率	目標 60.5%	実績 63.0%
病床利用率	目標 90.0%	実績 92.6%



集まれ!!

しょうらいのゆめはおいしゃさん?それともかんごしさん?

第2回 くみはまキッズドクター・

8月1日(水曜日)の午後2時から、京丹後市立久美浜病院で『第2回くみはまキッズドクター・キッズナース』を開催しました。

この催しは、市内の子どもたちに命の大切さを感じてもらおうとともに、地域の取り組みのなかで、医師や看護師になる夢を持ってもらうことを目的として開催しているもので、昨年に引き続き2回目の開催となります。

今回は、久美浜町内の小学校から15人の児童に参加してもらいました。

将来、医療を内側から支えてくれる、あるいは外側から見守ってくれる人材が生まれれば、大きなロマンですね。

そうですねえ。楽しみですよ。



クイズ形式のスライドで予備知識をゲット。



どこに病気があるのかな? お腹の中にある臓器がまる見え。



聴診器を使っています。どちらもドキドキです。血圧計を触って、実際に血圧を測定しています。



中に何が入っているか分からない紙箱をCT検査! 精密なコーヒークップの立体像が画面に現れました。



診察に挑戦。先生しっかり!

Kids Doctor!・Kids Nurse!

キッズナース開催!!



お互いの血圧を測ってみる。



職員をモデルに採血の疑似体験。
(注射器に針は付いておりません)



薬剤師の指導を受けて、粉薬(実際は乳糖)
を分包する作業にチャレンジ。



手術室探検、无影灯(手をかざしても影がでない)っ
てすばい。

久美浜の未来は
僕たち、私たちに
まかせて!



うわっ!骨がいっぱい。



京丹後市立川上小学校 「子ども達のための心肺蘇生教室」



6年生6名を対象に「子ども達のための心肺蘇生教室」を開催しました。自分や家族、そして友達の命の尊さを知り“自分達に何ができるか”を学びました。90分と短い時間でしたが、子ども達も真剣に楽しく取り組むことができました。今後も他の学校でも開催し、子ども達ひとり一人と命について考えていければと思います。



胸骨圧迫のやり方を職員が説明。



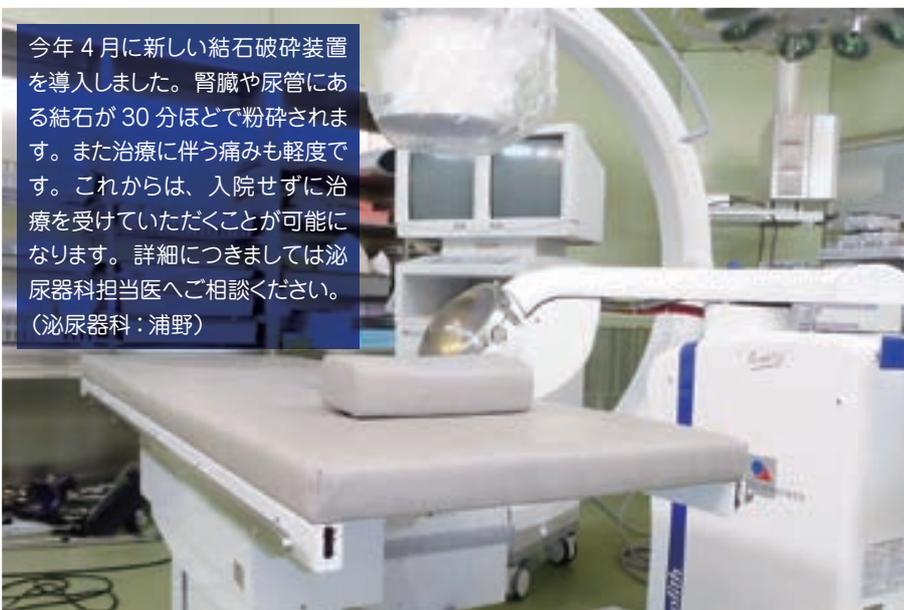
心肺蘇生法の手順を聞きました。



一人ずつ順番に胸骨圧迫をやってみました。

最新の体外衝撃波結石破碎装置 (ESWL) を導入

今年4月に新しい結石破碎装置を導入しました。腎臓や尿管にある結石が30分ほどで粉碎されます。また治療に伴う痛みも軽度です。これからは、入院せずに治療を受けていただくことが可能になります。詳細につきましては泌尿器科担当医へご相談ください。
(泌尿器科：浦野)



体外衝撃波結石破碎法 (ESWL) とは

体外で発生させた衝撃波を集束させて、これを腎や尿管の結石に伝え結石を砂状に破碎します。そして砂状になった結石は、尿の流れとともに自然に排出されます。結石で悩む方にとって、開腹手術をせずに体内の結石を砂状に細かく砕く、まさに理想的な治療法です。



kumihama
Hospital
Topics!

今年も節電の夏!

グリーンカーテン設置



久美浜病院環境美化委員会委員と職員有志が協力してグリーンカーテンに取り組みました。肥料を混ぜた土をプランターに入れて苗を植え、毎日水やりを続け、見事なグリーンカーテンが完成しました。環境にやさしい猛暑対策になったなら幸いです。



kumihama
Hospital
Topics!

懐かしい曲と秋の訪れを告げる音色が響きます

ハーモニカクラブによる演奏披露



9月5日(水)、通所リハビリテーション事業所へ、ハーモニカクラブ「れんげ畑」の皆さん(代表・吉岡光義さん)が来所されました。秋の童謡を中心に昔懐かしい曲が演奏され、美しいハーモニカの音色を楽しみました。



kumihama
Hospital
Topics!

品揃えも豊富に! とっても便利になりました

久美浜病院売店 リニューアルオープン!!



新装開店のコンビニエンスショップ「Green Leaves mall」です。

アイスクリームなど、以前は無かった商品も増えました。入院・外来患者さんや病院を訪れる人たちに便利になりました。



岩見副院長から花束の贈呈です。長い間お世話になりました。

京丹後市立久美浜病院 外来医師担当表

(平成 24 年 10 月 1 日～)

診察科	曜日	月	火	水	木	金
内科 1 診	午前	奥田聖介	瀬尾泰正	山本 康	田儀英昭	瀬尾(予約診)
	午後	奥田(予約診)	瀬尾(予約診)	山本(予約診)	田儀(予約診)	瀬尾(予約診)
内科 2 診	午前	山本 康	坂根慶弥	嶋本貴之	坂根慶弥	嶋本貴之
	午後	山本(予約診)	坂根(予約診)	嶋本(予約診)	坂根(予約診)	嶋本(予約診)
内科 3 診	午前	田儀英昭				橋本武博
		田儀(予約診)				
外 科	午前	赤木院長 樋上翔一郎	赤木院長 (受付時間10時まで)	樋上翔一郎	赤木院長	樋上翔一郎
	午後			たこ・うおのめ・ いぼ外来 (第2・第4) 赤木重典		
整形外科	午前	成田 涉	成田 涉		山崎哲朗	与謝の海病院医師
	午後	成田(予約診)		山崎哲朗		
小 児 科	午前	岩見副院長	岩見(予約診) 慢性疾患専門外来	岩見副院長	予防接種外来 (予約診)	岩見副院長
	午後	杉本(予約診)	杉本洋平	杉本(予約診)	杉本洋平	杉本(予約診)
泌尿器科	午前	浦野俊一		浦野俊一	浦野俊一	浦野俊一
歯 科 口腔外科	午前	堀 信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 森 智美 山田元太郎 丸尾将太 藤田将広(第4)	足立圭司 森 智美 山田元太郎 丸尾将太 藤田将広	堀 信介 足立圭司 山田元太郎 丸尾将太	堀 信介 足立圭司 森 智美 藤田将広	堀 信介 足立圭司 山田元太郎(第4・5) 丸尾将太(第2・5) 森 智美(第1) 藤田将広(第2・3)
	午後 (予約診)	堀 信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 森 智美 山田元太郎 丸尾将大	足立圭司 森 智美 藤田将広	外来手術日	手術日	手術日
眼 科	午前	与謝の海病院医師	与謝の海病院医師			府立医大医師
皮 膚 科	午後					府立医大医師
耳鼻咽喉科	午後	府立医大医師			府立医大医師	
佐濃診療所	午後				山本 康	

【 受付時間 】

- 午前診察受付時間 午前 7 時 30 分～午前 11 時
- 午後診察受付時間 正午～午後 2 時
- 歯科・歯科口腔外科初診受付時間 午前 7 時 30 分～午前 11 時

【 小児科電話受付時間 】 (Tel 0772-82-8200)

- 午前診察受付時間 午前 9 時～午前 11 時
- 午後診察受付時間 午後 1 時～午後 2 時 (火・木曜日のみ)

★外科の火曜日の受付は午前 10 時までとなります。

★小児科の火曜・木曜の午前診は予約診となっており、医師の指示のある方が対象です。

【京丹後市立久美浜病院 Tel 0772-82-1500 (代)】

発行 京丹後市立久美浜病院 編集 広報委員会

〒629-3403 京都府京丹後市久美浜町161番地 電話:0772-82-1500

ホームページ <http://www.city.kyotango.kyoto.jp/shisei/kikan/hospital/kumihama/index.html>